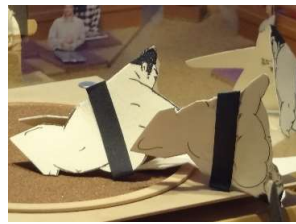


来の勝率は18勝1敗と驚異の勝率。春日根部屋として一番の期待の星だろう。

その西磯野と優勝を争う鉄ノ里は146回までは育成会で13勝12敗と低迷していたが、先場所に三段目で5戦全勝で優勝を飾って、今場所、幕下に昇進して4連勝。何があつたかは親方から聞けていないが、徐々に力を蓄え、先場所に一気に実力が開花したという大化け。勝間田部屋では月山が関取になつたことか。勝間田部屋では活躍しているが、同じような遺伝子を持つていてということなのか。いずれにしても、両者の千秋楽の対戦は待ちどほしいところだ。



鉄ノ里○(押し倒し)●西 安

注目の十両への昇進だが、九日目を終えてまだ十両から陥落確定力士が出ておらず、昇進できる枠数がわからないために熾烈な昇進争いとなりそう。

その一方で、東幕下の若東が4連敗となつて幕下からの陥落が決定となつた。幕下在位28場所は、元十両の緑光(鹿賀乃戸)と並ぶ最長記録。「幕下在位の最長記録は決して嬉しいものではない。あくまでも十両に復帰することを目標に精進してきただけに、それが果たせなかつたことが残念。」と涙を滲ませてインタビューに答えてくれた。千秋楽は若東らしい相撲で有終の美を飾ってもらいたい。(錦風)



桃天海○(押し倒し)●若 東



三段目、序の口

三段目は柏陵山と繁元が4戦全勝とし、この2人により優勝が争われることになった。柏陵山は軽快な動きで西陣の攻めを凌ぎ、奇り切りに下した。先場所の鉄ノ里に続き、勝間田の三段目連覇をかけた。

繁元は九十九勢4人中で一人気を吐き、今場所好調の鶴ノ里を低い体勢から圧力をかけての押し倒しに退けた。柏陵山はこの4勝目で幕下入りをほぼ手繰り寄せた感じだが、繁元が勝てば幕下から昇進の可能性があるも出るが、昇進の可能性も出てきそう。



鶴ノ里●(寄り切り)○繁 元



柏陵山○(寄り切り)●西陣門

東二枚目の真田丸が豪剣に勝つて勝ち越しを決め昇進に大きく近づいた。春日根親方の再生術で見事に復活を遂げたが、幕下昇進の既には春日根部屋に電撃移籍か?との噂も流れている。東三枚目の陸皇も3勝目をあげ、千秋楽に勝つて4勝としておけば一場所での復帰も見えてくるだろう。

序二段は、三国と松山が4戦全勝とした。三国は松島を左差しから連日安定感を増してきた。寄り切りで撃破。初土俵から2場所はともに3勝止まりだったが、今場所は一気に実力を開放した感じ。優勝ならば次場所まで番付を上げる位置まで番付を上げてきそう。部屋の上の力が全くと調子が上がらない中、幕下で勝ち越しを決めた豊田屋を盛り立てている。



三 国○(寄り切り)●松 島

大松戸部屋の松山の評価が日増しに上がつてきている。四日目は親子対決となり、荒笠部屋を立ち合ひ、荒笠部屋から勝ち上がった。方衆からもバランスがとれていて中々の逸材と絶賛。三国との決戦も非常に楽しんだ。



松 山○(寄り切り)● 王

逆川は錦風親方が自ら「逆川、こいつは強いと思うよ」と、かなり期待をかけている様子で、先場所の序の口優勝の響櫻や逆登をはるかに上回る逸材とのこと。一方の勝間田は柴橋のど輪から押し倒しを決めた。友砂部屋力士の優勝となれば育成会では137回序二段での市ノ花以来となる。



勝 錦○(押し倒し)●柴 橋

注目されたしよんないTVのメカ富士と麻静龍は健闘及ばず負け越し、獣王も連敗となり千秋楽に勝ち越しをかける。(勝間田)



【書籍概要】
書名: トントン紙相撲
子どもも大人もハッピー! すぐに遊べる力士と箱に貼って使える土俵の型紙付き
著者: 日本紙相撲協会
仕様: B5変判、64ページ
定価: 本体1,500円+税
配本日: 2019年4月10日(水)

遊び方もシンプルなので、大人も子どもと一緒においっしょに、おじいちゃん、おばあちゃんも家族みんなで遊べます。
楽しみ方のコツや、決まり手、ルールを、楽しいイラストが満載。ぜひ、楽しくトントンと叩いて遊んでみてください!

当紙相撲協会全面協力のもと、誠文堂新光社から「トントン紙相撲」新版が出版されることになりました。
上層部を説得して発行にこぎつけた担当者の熱意に感銘したためにも、親方衆はぜひ十数冊購入し、知人親類への啓発や地域での紙相撲イベントでの活用をお願いします。

新刊案
いよいよ発売
トントン紙相撲

以下同社のHPから

なつかしい遊び「紙相撲」が楽しめる『決定版』! 力士と土俵の型紙つきですぐに遊べて、幼稚園や小学校での伝統的な遊び体験やレクリエーションにも最適!!

力士と土俵の型紙が揃った、紙相撲の本が登場! 日本に伝わる昔遊び「紙相撲」を手軽に楽しめる一冊。

個性豊かな38体の力士と、表面にザラザラな特殊加工をした土俵の型紙付きで、すぐに遊べるので、空き箱に土俵を貼り付ければどこでも紙相撲が楽しめます。

家族団らんの場面はもちろん、幼稚園や小学校での伝統的な遊び体験やレクリエーションにも使えます。